

理科大 新型コロナ研究タスクフォース主催 オンラインセミナー

『新型コロナ最前線で戦う救急医療の現状とこれから』

2021年12月20日(月) 17:00~18:30

京都大学医学部附属病院 初期診療・救急科／救急部

教授 大鶴 繁

京都大学医学部附属病院の初期診療・救急科、救急部は2015年に災害・原子力災害拠点病院に指定され、2019年には高度急性期病棟をオープンしました。高度急性期医療の扇の要として、多様な専門性を有したスタッフが集いONE TEAMで邁進している高度医療施設になります。大鶴先生は自ら多くの災害現場に出向き活躍されています。2019年に始まった新型コロナに対しても、医療現場の最前線で重症患者さんに接しておられます。本講演では、新型コロナウイルスの患者さんの深刻な最前線での状況を語って頂きます。



視聴を希望される方は、下記の申し込みフォームにご登録ください。開催日近くになりましたら、Zoom URLを登録されたメールアドレスにご連絡いたします。

<https://forms.office.com/r/BLS2AzzJLY>

申し込み締切：12月20日正午

